

杏 銀 大

学校だより No. 5

令和4年 7月20日

新宿区立牛込第三中学校

<http://www.shinjuku.ed.jp/jh-ushigome3>

校長 古賀 正勝

1 学期を振り返り

4月、緊張しながらスタートした1学期でしたが、本日無事に終業式を行いました。年度当初より、全ての行事を可能な限り実施していきたいと考えていましたが、第3学年修学旅行から第2学年鎌倉校外学習、第1学年女神湖移動教室を無事に実施することができました。その後も、全学年での運動会、芸能鑑賞教室も実施することができ、その一つ一つの行事で、生徒の一生懸命に取り組む姿や多くの笑顔を見ることができました。この1学期で、全校生徒は着実に成長していることを実感しています。2学期以降も、生徒の笑顔が溢れる学校を目ざし、教職員一同頑張ってまいります。今後も、保護者・地域の方々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、皆様にご心配をおかけいたしました。7月16日付で新しい副校長が着任いたしましたので、ご報告いたします。

河村副校長 挨拶

この度、7月16日付で西東京市田無第二中学校より、副校長として着任いたしました河村光之と申します。前任校がある西東京市は、都心部で働く人たちのベッドタウンとして発展した都市です。学校の近くには広大な東京大学農場・演習林をはじめとして、住宅地とともに畑がたくさん残り、そこで収穫された野菜は都心に出荷したり、地域で消費されています。また、学校近くを通る青梅街道は、江戸時代に江戸城を構築する際の石灰石を運ぶために作られた街道であり、現在では、たくさんの車が往来する主要地方道になっています。この青梅街道の起点が、皆さんが生活する新宿区です。ですので、前任校の西東京市と新宿区は江戸時代から一本の街道でつながっていたこととなります。

牛込第三中学校の学区は、江戸時代に活躍した人々の生活に由来する地名が数多く残されている大変由緒ある地域です。着任する前に仕事の引継ぎをするためにこの地域を訪れた際は、たくさんのビルが立ち並ぶ都市の雰囲気圧倒され、前任校との環境の違いに戸惑いを覚えました。しかし、三中へ向かう道すがら、下校途中の三中生の皆さんとすれ違い、皆さんの素直で明るい笑顔に触れることができました。そして、その笑顔から、この地域が都心の中にも歴史と人情があふれる地域であることを実感し、今後の不安が大きな希望に変わりました。今までとは立場が変わり、これからは副校長として皆さんの学校生活をサポートしていきたいと思っております。「笑顔あふれる牛込第三中学校」を創る一員として皆さんの力になれることに誇りを感じて日々頑張っていきます。

保護者、地域の皆様、新任の副校長ではありますが、牛込第三中学校のために精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。